

PRIMERGY BX924 S2 サーバブレード ご使用上の注意

このたびは、弊社の製品をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。本製品のマニュアル内容に訂正事項がございましたので、ここに謹んでお詫び申し上げますとともに、マニュアルをご覧になる場合に下記に示します内容を合わせてお読みくださるようお願いいたします。

2013年10月
富士通株式会社

1. 「PRIMERGY BX924 S2 サーバブレード オペレーティングマニュアル」への訂正事項

訂正 「4.4 ケーブルの接続と取り外しについて」(関連ページ:41)

誤)

ケーブルの接続

- ▶ すべての電源と装置のスイッチを切ります。
- ▶ 接地された耐衝撃性のソケットからすべての電源プラグを抜きます。
- ▶ すべてのケーブルをサーバと周辺機器に接続します。
- ▶ すべてのデータケーブルをユーティリティソケットに差し込みます。
- ▶ 接地された耐衝撃性のソケットに、すべての電源ケーブルを差し込みます。

ケーブルの取り外し

- ▶ すべての電源と装置のスイッチを切ります。
- ▶ 接地された耐衝撃性のソケットからすべての電源プラグを抜きます。
- ▶ すべてのデータ通信ケーブルをユーティリティソケットから取り外します。
- ▶ サーバとすべての周辺機器からケーブルを抜きます。

正)

ケーブルの接続

i キーボード、マウス、ディスプレイ、光ディスクドライブなどの周辺装置には、ビデオリダイレクションおよび iRMC S2 によるリモートストレージ接続を推奨します。

- ▶ Yケーブルを接続する周辺機器及びサーバブレードの電源を切ります。

i キーボード、マウス、ディスプレイ、光ディスクドライブなどの周辺装置

- ▶ Yケーブルに接続する周辺機器の電源ケーブルをコンセントから抜きます。
- ▶ Yケーブルをサーバブレードに接続します。
- ▶ 全ての周辺機器を Yケーブルに接続します。
- ▶ Yケーブルに接続した周辺機器の電源ケーブルをコンセントに接続します。

ケーブルの取り外し

- ▶ Yケーブルが接続されたサーバブレードの電源を切ります。
- ▶ Yケーブルに接続された周辺機器の電源を切ります。
- ▶ Yケーブルに接続された周辺機器の電源ケーブルをコンセントから抜きます。
- ▶ Yケーブルから周辺機器を取り外します。
- ▶ Yケーブルをサーバブレードから取り外します。

2. 「BX924 S2 用システムボード D2952 テクニカルマニュアル」への訂正事項

訂正 「3.2.3.1 独立チャンネルモード」(関連ページ:24)

誤)

- メモリ容量の異なるメモリモジュールを CPU に取り付ける場合は、容量が大きいメモリモジュールほど、CPU から離してチャンネルごとに取り付けます。

DIMM ソケットには、チャンネルごとに次の順序で取り付けます。

CPU 1 : DIMM1A -> DIMM1B -> DIMM1C
CPU 2 : DIMM1D -> DIMM1E -> DIMM1F
CPU 1 : DIMM2A -> DIMM2B -> DIMM2C
CPU 2 : DIMM2D -> DIMM2E -> DIMM2F
CPU 1 : DIMM3A -> DIMM3B -> DIMM3C
CPU 2 : DIMM3D -> DIMM3E -> DIMM3F

正)

- メモリ容量の異なるメモリモジュールを CPU に取り付ける場合は、メモリ容量の大きい順にメモリモジュール取り付けてください。

DIMM ソケットには、次の順序で取り付けます。

1 CPU 構成: DIMM 1A → DIMM 1B → DIMM 1C → DIMM 2A → DIMM 2B →
DIMM 2C → DIMM 3A → DIMM 3B → DIMM 3C

2 CPU 構成: DIMM-1A → DIMM-1D → DIMM-1B → DIMM-1E → DIMM-1C →
DIMM-1F → DIMM-2A → DIMM-2D → DIMM-2B → DIMM-2E →
DIMM-2C → DIMM-2F → DIMM-3A → DIMM-3D → DIMM-3B →
DIMM-3E → DIMM-3C → DIMM-3F

以上